



9月6日(木)には、教育振興会会長の西塔さんを審査員にお招きして「青春のこだま校内予選会」が行われました。審査員の方々による選考の結果、「不登校の先輩より」の演題で発表した4年次生の菅田さんが、見事に学校代表に決定しました。県大会は、金沢泉丘高等学校の啓泉講堂で10月13日(土)に開催され、学校代表として出場した菅田さんは、堂々とした発表ぶりですべて2位に相当する優秀賞を得ました。



就職を希望している卒業年次生は、7月末と8月に行われた進路学習や8月に実施された外部の方々による模擬面接を経て、9月に就職試験がスタートしました。今年は多くの生徒が受験し、多くの内定通知を得ました。この後、進学を目指す生徒たちもいよいよ自己の進路確定に向けてラストスパートに入ります。



9月18日(火)～21日(金)と9月25日(火)の間に、JR羽咋駅の東口と本校生徒玄関前で恒例のグッドマナーキャンペーンが行われました。PTAの方の協力も得て、生徒会執行部と生活委員が明るい笑顔で挨拶運動を行いました。お忙しい時間帯にもかかわらず、参加していただいたPTAの方々には御礼申し上げます。